心踊る、文化咲く――

第41回 国民文化祭　第26回 全国障害者芸術・文化祭

よさこい高知文化祭2026

令和8年10月25日(日)～12月6日(日)

指揮　佐々木新平

Conductor : Shimpei Sasaki

Photo ©Herbie Yamaguchi

ゲストコンサートマスター

高木和弘

Guest Concertmaster :Kazuhiro Takagi

Photo ©Takeshi Yagi

ゲストチェロ首席

海野幹雄

Guest Principal Cello :
Mikio Unno

よさこい高知文化祭2026

オーケストラの祭典

YOSAKOI KOCHI CULTURAL FESTIVAL 2026 – ORCHESTRA FESTIVAL

ショスタコーヴィチ／祝典序曲
D. Shostakovich: Festive Overture, Op. 96

リムスキー＝コルサコフ／スペイン奇想曲
N. Rimsky-Korsakov: Capriccio Espagnol, Op. 34

ホルスト／組曲「惑星」より火星、木星
G. Holst: "Mars" and "Jupiter" from The Planets, Op. 32

レスピーギ／交響詩「ローマの松」
O. Respighi: Pines of Rome, P. 141

2026年

11月22日(日)

開演 **14:00**
(開場 13:00)

高知市文化プラザかるぽーと

四国銀行ホール（大ホール）

〒781-0832 高知県高知市九反田2－1

チケット料金

全席自由

一般 1,500円
(当日1,800円)

小中高生 800円
(当日1,000円)

未就学児の入場はご遠慮ください。
託児所のご用意はありません。

チケット取扱い

高知市文化プラザかるぽーとミュージアムショップ
新来島高知重工ホール（高知県立県民文化ホール）
高知県立美術館ミュージアムショップ
楽器堂オーパス本店
楽器堂オーパスイオンモール高知店
タチバナ楽器　高知楽器　アルペジオ楽器

主催：文化庁・厚生労働省・高知県
よさこい高知文化祭２０２６高知県実行委員会
高知市・よさこい高知文化祭２０２６高知市実行委員会
公益社団法人日本アマチュアオーケストラ連盟・高知交響楽団

楽譜協力：JAOミュージックライブラリー

問い合わせ：高知交響楽団　kokubun@koukyou.info

よさこい高知文化祭2026

オーケストラの祭典

豊かで美しい高知の自然、そしてよさこい祭りに象徴される自由と多様性を尊ぶ県民気質を映し出した、多彩で華やかなプログラムをお届けします。全国公募で選ばれた演奏者によるこの日限りのオーケストラが、情熱を込めて演奏し、高知の芸術文化のさらなる振興と、次世代への継承を力強く後押しします。



指揮　佐々木新平 Shimpei Sasaki

幼少より音楽に目覚め、東京学芸大学を経て桐朋学園大学で指揮を専攻後、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団を指揮して楽壇へデビュー。その後ヨーロッパへ渡り、マスタークラスで J. パヌラら巨匠たちの薫陶を受けるほか、ドイツ・ミュンヘンを中心に各地でさらなる研鑽を積んだ。2012 年第 9 回および 17 年第 10 回フィテルベルク国際指揮者コンクール（ポーランド）にてディプロマ、2015 年第 54 回ブザンソン国際指揮者コンクール（フランス）では本選最終の 8 人に選出。2015-19 年東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団アソシエイト・コンダクター。21 年ヤマハ吹奏楽団常任指揮者を経て 24 年より名誉指揮者。同年 11 月より東京吹奏楽団正指揮者。26 年 4 月よりアマービレフィルハーモニー管弦楽団常任指揮者を務める。現在オーケストラを中心に、吹奏楽、合唱、オペラ、バレエ等のあらゆるシーンで才能を発揮。国内外の主要楽団に客演するほか、多彩なイベントやレコーディングでの指揮、青少年のための芸術鑑賞教室、指導者へのクリニック、テレビ・ラジオへのゲスト出演に至るまで多方面に活動の幅を広げている。人気・実力ともに兼ね備えた、世代を代表する指揮者の一人として、益々の注目を浴びている。



ゲストコンサートマスター

高木和弘 Kazuhiro Takagi

6 歳よりヴァイオリンを始め、国内で数々のコンクールに優勝及び入賞を果たす。1997 年エリザベート王妃国際コンクール入賞、1998 年ジュネーヴ国際コンクール第 3 位（1 位なし）、2001 年アメリカ・インディアナ州で行われたフィショッフ室内楽コンクールにてユーシア弦楽四重奏団の第一ヴァイオリン奏者として第一位など、国外の数々の賞を受賞。2005 年度文化庁芸術新人賞、大阪文化祭賞奨励賞受賞、2007 年度第 19 回ミュージック・ペンクラブ音楽賞オーディオ部門録音作品賞を受賞と、その芸術家としての認知と評価も非常に高い。また近年、サミット・ミュージック・フェスティバル（ニューヨーク、アメリカ）など、国内外の講習会などにおいての後進の指導や、テレビ番組「芸能人格付けチェック」でストラディバリウスの楽器を演奏をするなど、多方面で活躍している。



ゲストチェロ首席

海野幹雄 Mikio Unno

著名な音楽一家に生まれる。バロック、古典派、ロマン派、現代音楽と幅広いレパートリーを持つマルチなチェリスト。全国の主要オーケストラへ定期的に首席奏者として客演のほか、バロック楽器による演奏、編曲や指揮、即興も行う。（財）地域創造主催「公共ホール音楽活性化事業」登録アーティスト、「こどものためのクラシック」登録アーティスト（ソニー音楽財団）。室内オーケストラ ARCUS（アルクス）、ピアノトリオ海（Meer）、作曲家・新垣隆とのデュオ・オリゴ等、数多くのグループに所属。NPO 法人「ハマの JACK」理事。東邦音楽大学講師。2026 年 6 月には初の無伴奏アルバム「海野幹雄　The Solo ～バッハ ~ コダーイ ~ 新垣 ~ 土田～」をリリース。コロナ禍以降、youtube にて「海野幹雄と仲間たち」という動画シリーズを定期的に配信。
オフィシャルサイト：http://mikio-unno.com/